

第 25 回電気通信普及財団賞 受賞論文 ～テレコム社会科学学生賞～

<順不同、敬称略>

※社会部門は、当論文賞受賞時の所属を記載しております。

[入 賞]

「ネットワーク系電子出版物の収集を通じたの納入率向上に関する一考察 —国立国会図書館における政府刊行物・民間出版物の納入率向上に向けた政策提言—」

須藤 健一 京都大学大学院 公共政策連携研究部 公共政策教育部
公共政策専攻 1 回生

国立国会図書館の「納本漏れ問題」に関して出版物の納入率向上を図るために、豊富な参考文献による国内外の動向の把握・分析を踏まえて、複数の代替案の比較を行い、電子情報化時代に応じた複合的・重層的な納本制度を提言している。本論文で主張しているネットワーク系電子出版物の収集に関するフィージビリティや課題の解決について、今後独自の調査なども含めてさらに発展させることを期待したい。

「ウェブ上の編集と表現の自由—ニュースサイトを事例として—」

谷内 誠 筑波大学 社会国際学群 社会学類法学専攻 3 年

本論文は、ウェブ上のニュースサイトについて、ニュース素材の自動検索による編集が、従来の表現の自由の法理、編集物と著作権保護の法理とどう係わっていくかを論理的に分析した好著である。今後のネットコンテンツの展開は、既存の法理の限界を超えざるをえず、今後は新しい法理構築の方向をも目指されたい。

[佳作]

「地域医療連携における通信ネットワークの活用に関する研究」

楠田 佳緒 東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 3 年

本論文は、山形県荘内地区の病院データを用いて医療連携に情報通信技術をどのように利用すべきかについて先進的な研究を試みたものである。オンライン電子カルテは病歴管理という、必要性はかねてから叫ばれてはいるがなかなか実現しない医療政策上の一つの課題に貢献することが期待されている。この点に着目して実証的な研究がなされていることが評価できる。